

○東京歯科大学短期大学授業科目及び履修単位数等に関する規程

令和2年10月9日

改正 令和3年10月4日

令和4年9月12日

第1条 この規程は、東京歯科大学短期大学則第9条及び第49条に定める授業科目及び履修単位数等に関して、必要な事項を定める。

(1) 授業科目及び履修単位数

区分	授業科目	配当年次	単位数		一単位当たりの時間数	履修方法及び卒業要件			
			必修	選択					
一般教養科目	人間と行為	心理学	1前		2	15	必修10単位＋選択7単位以上		
		法学	1前		2	15			
		生命倫理	1後	2		15			
		コミュニケーション理論と実際	1前	2		15			
	生活と環境	生物学	1前		1			30	
		情報リテラシー	1前		1			30	
		経済学	1前			2		15	
		国際保健学	1前			1		15	
		統計学	1後		1			30	
		食育論	1後			2		15	
		外国語	英語Ⅰ（基礎英語）	1通		2			30
	英語Ⅱ（歯科衛生士英語）		2前		1			30	
	中国語		1前			1		30	
	韓国語		1後			1		30	
	計（履修方法・卒業要件）							17	
	専門科目	基礎歯科衛生	解剖・口腔解剖学	1前		2		15	必修33単位
			組織・口腔組織学	1前		1		15	
生理・口腔生理学			1前		2	15			
病理・口腔病理学			1前		2	15			
微生物・口腔微生物学			1前		2	15			

	公衆衛生学	1前	1	15	
	口腔衛生学	1前	2	15	
	栄養学	1前	2	15	
	薬理・歯科薬理学	1後	2	15	
	歯科感染予防学	1後	1	15	
	歯科放射線学	1後	1	15	
	歯科材料学	1後	1	15	
	歯内療法学	1後	1	15	
	保存修復学	1後	1	15	
	歯周病学	1後	1	15	
	歯科補綴学	1後	2	15	
	看護学概論	2前	2	15	
	保健医療福祉論	2前	2	15	
	歯科矯正学	2前	2	15	
	口腔外科学	2前	2	15	
	口腔インプラント学	2前	1	15	
医療と 福祉の 統合歯 科衛生	歯科衛生学概論	1前	2	15	必修22単 位
	歯科疾患予防論	1前	2	15	
	小児歯科学	1後	2	15	
	スペシャルニーズ歯科学	1後	1	15	
	高齢者歯科学	1後	2	15	
	全身管理学	2前	1	15	
	実習Ⅰ（歯科予防処置）	1後～2 前	2	45	
	実習Ⅱ（歯科診療補助）	1後～2 前	2	45	
	口腔機能リハビリテーション論	2前	1	15	
	演習Ⅰ（障害者歯科・摂食機能療法）	2前	1	30	
	在宅歯科衛生管理論	2前	1	15	

		医科疾患患者への歯科衛生	2後	2	15	
		専門職間の連携活動論	2後	2	15	
		キャリアデザイン	3前	1	30	
地域保健 歯科衛生		歯科保健指導論	1後	2	15	必修9単位
		歯科衛生統計学	1後	1	15	
		歯科衛生実践論	2前	2	15	
		地域歯科衛生学	2前	1	15	
		実習Ⅲ（歯科保健指導）	2前	1	45	
		演習Ⅱ（歯科保健指導）	2後	1	30	
		演習Ⅲ（地域歯科衛生）	3前	1	30	
臨床・臨地実習		臨床・臨地実習Ⅰ	2後	8	45	必修20単位
		臨床・臨地実習Ⅱ	3前	9	45	
		臨床・臨地実習Ⅲ	3後	3	45	
研究		卒業研究	2・3通	3	30	必修3単位
総合演習		総合演習	3通	4	30	必修4単位
計（履修方法・卒業要件）						91
卒業要件（最低単位数）						108

(2) 授業科目及び履修単位数（令和4年度入学者より適用）

区分	授業科目	配当年次	単位数		一単位当たりの時間数	履修方法及び卒業要件	
			必修	選択			
一般教養科目	人間と行為	心理学	1前		2	15	必修10単位＋選択7単位以上
		法学	1前		2	15	
		生命倫理	1後		2	15	
		コミュニケーション理論と実際	1前		2	15	
	生活と環境	生物学	1前		1	30	
		情報リテラシー	1前		1	30	
		経済学	1前		2	15	
	国際保健学	1前		1	15		

		統計学	1後	1		30		
		食育論	1後		2	15		
	外国語	英語Ⅰ（基礎英語）	1通	2		30		
		英語Ⅱ（歯科衛生士英語）	2前	1		30		
		中国語	1前		1	30		
		韓国語	1後		1	30		
	計（履修方法・卒業要件）						17	
専門科目	基礎歯科衛生	解剖・口腔解剖学	1前	2		15	必修34単位	
		組織・口腔組織学	1前	1		15		
		生理・口腔生理学	1前	2		15		
		病理・口腔病理学	1前	2		15		
		微生物・口腔微生物学	1前	2		15		
		公衆衛生学	1前	1		15		
		口腔衛生学	1前	2		15		
		生化学	1前	2		15		
		薬理・歯科薬理学	1後	2		15		
		歯科感染予防学	1後	1		15		
		歯科放射線学	1後	1		15		
		歯科材料学	1後	1		15		
		歯内療法学	1後	1		15		
		保存修復学	1後	1		15		
		歯周病学	1後	1		15		
		歯科補綴学	1後	2		15		
		臨床栄養学	2前	1		8		
		看護学概論	2前	2		15		
		保健医療福祉論	2前	2		15		
		歯科矯正学	2前	2		15		
		口腔外科学	2前	2		15		
		口腔インプラント学	2前	1		15		
医療と		歯科衛生学概論	1前	2		15	必修22単	

福祉の 統合歯 科衛生	歯科疾患予防論	1前	2	15	位
	小児歯科学	1後	2	15	
	スペシャルニーズ歯科学	1後	1	15	
	高齢者歯科学	1後	2	15	
	全身管理学	2前	1	15	
	実習Ⅰ（歯科予防処置）	1後～2 前	2	45	
	実習Ⅱ（歯科診療補助）	1後～2 前	2	45	
	口腔機能リハビリテーション論	2前	1	15	
	演習Ⅰ（障害者歯科・摂食機能療 法）	2前	1	30	
	在宅歯科衛生管理論	2前	1	15	
	医科疾患患者への歯科衛生	2後	2	15	
	専門職間の連携活動論	2後	2	15	
	キャリアデザイン	3前	1	30	
地域保 健歯科 衛生	歯科保健指導論	1後	2	15	必修9単位
	歯科衛生統計学	1後	1	15	
	歯科衛生実践論	2前	2	15	
	地域歯科衛生学	2前	1	15	
	実習Ⅲ（歯科保健指導）	2前	1	45	
	演習Ⅱ（歯科保健指導）	2後	1	30	
	演習Ⅲ（地域歯科衛生）	3前	1	30	
臨床・臨 地実習	臨床・臨地実習Ⅰ	2後	8	45	必修20単 位
	臨床・臨地実習Ⅱ	3前	9	45	
	臨床・臨地実習Ⅲ	3後	3	45	
研究	卒業研究	2・3通	3	30	必修3単位
総合演 習	総合演習	3通	4	30	必修4単位
計（履修方法・卒業要件）					92

(3) 各学年で履修できる単位の上限は、次の通りとする。

第1学年 56単位

第2学年 34単位

第3学年 21単位

(4) 専攻科授業科目及び履修単位数

区分	授業科目	配当年次	単位数		一単位当たりの時間数	履修方法及び卒業要件
			必修	選択		
専攻科目	社会保障学特論	1前	2		15	必修31単位
	口腔保健学総論	1前	2		15	
	口腔保健学特論	1前	2		15	
	スペシャルニーズ口腔保健学	1後	2		15	
	歯科治療学特論	1前	2		15	
	口腔と全身の健康学	1後	2		15	
	チーム医療特論	1後	2		15	
	チーム医療特別実習	1後	2		45	
	臨床臨地特別実習	1通年	9		45	
	専攻科研究	1通年	4		30	
	キャリアデザイン論	1前	2		15	

第2条 この規程の改廃は、教授会の意見を聴いて学長が定める。

附 則

この規程は、令和3年4月1日から施行する。

附 則

この規程は、令和3年10月4日から施行する。

附 則

この規程は、令和4年10月1日から施行する。